

令和2年度 学校評価にかかる教職員アンケート 集計結果

4:達成できている 3:ほぼ達成できている  
2:あまり達成できていない 1:達成できていない

※小数点第二位四捨五入

項目	番号	具体的評価項目	平均
1	学校運営	1 学校教育目標は、生徒の実態、保護者や地域の要請に即したものとなっている。	3.7
		2 教育目標達成のため、教職員が協力し、円滑な学校運営がなされている。	3.5
		3 学校の基本方針や具体的活動について、生徒や保護者に伝えている。	3.6
		4 教職員としての自覚と誇りを持ち、意欲的に職務に取り組んでいる。	3.6
2	運営組織	5 校務分掌の分担が適切になされ、有機的に機能している。	3.5
		6 分掌・委員会と学年間の連携・協調が図られ、効率よく機能している。	3.3
		7 職員会議は、課題検討・共通理解・情報交換の場として有効に機能している。	3.6
		8 各種行事の計画・準備・運営は適切に行われている。	3.7
3	教育活動	9 校内・校外研修に積極的に参加するなど、研究・研修に努めている。	3.0
		10 授業の指導方法や内容に工夫・改善を行い、わかりやすく質の高いものを実践している。	3.4
		11 様々な観点から学習評価を行い、指導に役立っている。	3.4
		12 家庭での予習・復習の習慣化のために工夫している。	3.0
		13 服装容儀・挨拶など基本的生活習慣の確立に向けて適切な指導をしている。	3.3
		14 非行やいじめなど生徒の問題行動を予防するため、日頃から生徒の様子に目配りしている。	3.6
		15 生徒の問題行動等に対して迅速・適切な指導をしている。	3.7
		16 全職員が生徒の問題を共有し、解決に向けて支援している。	3.4
		17 安全確保(交通安全・避難訓練・不審者対策)のための適切な指導が行われている。	3.6
		18 部活動は、自主的・主体的に活動できるものとなっている。	3.2
		19 学年・教科・進路指導部が連携し、3年間を見通した進路指導がなされている。	3.4
20 進路選択にあたって保護者と連携した適切な指導がなされている。	3.4		
21 全職員が進路指導・面接指導に関わる体制が確立されている。	3.9		
4	教育環境 その他	22 図書室の利用向上のため、適切な図書選定や環境の整備に努めている。	3.0
		23 図書・視聴覚教材を活用した授業が行われている。	3.3
		24 生徒の事故・怪我・病気に対する対応が適切になされている。	3.7
		25 生徒の健康に関して、家庭との連携が図られている。	3.7
		26 PTA活動が活発に行われ、保護者が参加しやすいものとなっている。	3.1
		27 施設設備の点検を定期的に行うなど、危機管理に共通認識を持って取り組んでいる。	3.8
		28 経費節減や環境に配慮した省エネに努めている。	3.5
		29 学校からの連絡が確実に保護者に届くようにしている。	3.4
		30 生徒や保護者からの質問や相談に丁寧に対応している。	3.7
		31 本校の教職員は生徒・保護者から信頼されている。	3.4

全項目の平均値 3.5

自由記述

・2年生での選択教科を選ぶ際に、進路についてもっと生徒と話し合い、適切な教科を選ぶ工夫が必要と感じる。  
 ・コロナ禍でしたが、他校の状況と比較しても、イベントや行事をできる限り実践できる方向で配慮してもらえました。観光科の特性を考えると外部に出れない状況では、求める資質を伸ばす教育実践はできないため、少人数や、対策を徹底する形で今後も実施させてもらえたらと思います。  
 ・来年度以降の学年減の中で、どう学校行事やイベントを工夫して盛り上げていくのか、各分掌で打ち合わせた後、職員全体で話し合う場があればよいのではないかと思います。